

(表)

産業廃棄物 処分実績報告書(年度)

(あて先)一宮市長

年 月 日

報告者 住所

氏名 (名称及び代表者の氏名)

年度の産業廃棄物特別管理産業廃棄物の処分実績について、次のとおり報告します。

許可番号	許可の種類	許可年月日		年 月 日								
		年	月	日	年 月 日							
産業廃棄物の 特別管理産業廃棄物 の種類	委託者の 所在地 コード	処 分 の 内 容						処 分 に よ り 生 じ た 残 さ の 処 分 状 況				
		処分場所 コード	処分 方法	処 分 量	単 位	処分後の残さ量	単 位	残さの処分先の名称	残さの処分先の所在地	コード	処分 方法	
1		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
2		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
3		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
4		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
5		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
6		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
7		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
8		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
9		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		
10		市町村		1 t 2 kg		1 t 2 kg			都道府県	市町村		

(裏)

産業廃棄物最終処分場処分状況(年度)

最終処分場の設置場所					
最終処分場の種類					
最終処分量	m ³				
年度末における残存埋立容量	m ³				

備考 1 最終処分に係る許可を有しない者にあつては、裏面の記入を要しない。

2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

前年度(昨年4月1日～今年3月31日)における処分実績について記入してください。

前年度(実績年度)を記入してください。

記載例

(表)

提出日を記入してください。

実績がない場合は、その旨記載し、提出してください。

産業廃棄物 処分実績報告書(令和〇年度) 特別管理産業廃棄物

令和〇年〇月〇日

(あて先) 一宮市長

報告者 住所 〒***-****
一宮市東町1番地

前年度(実績年度)を記入してください。

許可番号を右づめで記入してください。産業廃棄物、特別管理産業廃棄物いずれの許可も有している場合は、両方の許可番号を記入してください。

氏名 株式会社A社 代表取締役 一宮 太郎
(名称及び代表者の氏名)

令和〇年度の産業廃棄物の特別管理産業廃棄物の処分実績について、次のとおり報告します。

許可が中間処理であるか、最終処分であるかを括弧内に記載してください。最終処分の場合は裏面も記入してください。

許可番号	137400XXXX	許可の種類	産業廃棄物処分量(中間処理・最終処分)	許可年月日	令和〇年〇月〇日
	137700XXXX		特別管理産業廃棄物処分量(中間処理)		令和〇年〇月〇日

同じ種類の廃棄物であっても、委託者の所在地、処分の内容、残さの処分状況のうち一つでも異なる場合は、行を変えて記入してください。

産業廃棄物の種類	特別管理産業廃棄物の種類	委託者の所在地コード	処分の内容				処分により生じた残さの処分状況				
			処分場所コード	処分方法	処分量	処分後の残さ量	残さの処分先の名称	残さの処分先の所在地	処分方法		
1	汚泥	02023	一宮(市町)村	137C	50	2kg	50	2kg	B社(許可番号B)	愛知(都道府県) 瀬戸(市町)村	023ハ
2	汚泥	02021	一宮(市町)村	137C	50	2kg	10	2kg	B社(許可番号B)	愛知(都道府県) 瀬戸(市町)村	023ハ
3	廃プラスチック類	06023	一宮(市町)村	137H	100	2kg	100	2kg	C社(許可番号C)	愛知(都道府県) 豊田(市町)村	023P
4	廃プラスチック類	06021	一宮(市町)村	137Q	10	2kg					
5	廃プラスチック類	06022	一宮(市町)村	137Q	10	2kg					
6	感染性廃棄物	53137	一宮(市町)村	137C	200	2kg	10	2kg	D社(許可番号D)	愛知(都道府県) 豊橋(市町)村	023ハ
7			市町								

産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の実績がある場合は、1枚の報告書に併せて記入していただく結構です。

廃棄物の種類及び委託者の所在地コードを、別添のコード表から選んで記入してください。

排出場所の都道府県コードを記入してください。ただし、愛知県内の排出場所については、一宮市内を一宮市(137)、それ以外を愛知県(023)と記入してください。また、愛知県外から排出された産業廃棄物については、その内訳として「別紙 県外産業廃棄物排出事業者リスト」にも記入してください。

処分場所には一宮市(137)を記入し、処分方法については、別添のコード表に従って記入してください。

単位は、t又はkgを選んでください。体積で把握している場合は、別添の換算値又は実測値等により、重量に換算してください。

残さの処分先が産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処分業者である場合は、その業者の許可番号を記入してください。

残さの処分先の所在地(都道府県)のコード、処分方法については、別添のコード表に従って記入してください。

残さは行ごとに対応するよう記載すること(二以上の行の廃棄物から残さが生じた場合には、受託した処分量に応じた按分量又は実測量を記載してください)。なお、処分先は、各行の残さごとに記載してください。

記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付してください。

最終処分業の許可を有する方のみ、裏面も記入してください。
 (表面が2枚以上になる場合は、1枚目の裏面に記入してください。)

報告者 **株式会社A社** 代表取締役 **一宮 太郎**

(裏)

報告者の氏名(名称又は代表者の氏名)を記載してください。

産業廃棄物最終処分場処分状況(令和〇年度)

前年度(実績年度)を記入してください。

最終処分業の用に供する全ての最終処分場について、現時点での所在地を記入してください。(法定規模未満の施設も対象となります。)

前年度中(昨年4月1日～今年3月31日)に埋立てた量を、容積(m³)で記入してください(これまでの累計ではありません)。

遮断型、安定型、管理型の区別を記入してください。
 なお、法定規模未満の埋立処分場についても、この区分に準じて記入してください。

最終処分場の設置場所	一宮市東町3番地 ほか2筆	一宮市北町1番地				
最終処分場の種類	安定型	管理型				
最終処分量	150 m ³	0 m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
年度末における残存埋立容量	7,500 m ³	800 m ³	m ³	m ³	m ³	m ³

備考 1 最終処分に係る許可を有しない者にあつては、裏面の記入を要しない。
 2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

今年3月31日現在の残存容量を、容積(m³)で記入してください。

記載例

別紙

県外産業廃棄物排出事業所の名称及び現時点での住所を記入してください。なお、住所欄には郵便番号も併記してください。

県外産業廃棄物排出事業場リスト(令和〇年度) ← 前年度(実績年度)を記入してください。

No.	県外産業廃棄物排出事業場名	県外産業廃棄物排出事業場住所	コード番号		処分量	
			産業廃棄物の種類コード	委託者の所在地コード	単位	
1	E社 岐阜工場	〒***-**** 岐阜 都道府県 大垣 市町村 OO町1番地	02021		50	t 2 kg
2	同上	〒***-**** 岐阜 都道府県 大垣 市町村 OO町1番地	06021		10	t 2 kg
3	F社 浜松工場	〒***-**** 静岡 都道府県 浜松 市町村 ΔΔ町2番地	06022		10	t 2 kg
4		都道府県 市町村				1 t
5		都道府県 市町村				1 t 2 kg
6		都道府県 市町村				1 t 2 kg
7		都道府県 市町村				1 t 2 kg
8		都道府県 市町村				1 t 2 kg
9		都道府県 市町村				1 t 2 kg
10		都道府県 市町村				1 t 2 kg
11		都道府県 市町村				1 t 2 kg
12		都道府県 市町村				1 t 2 kg
13		都道府県 市町村				1 t 2 kg
14		都道府県 市町村				1 t 2 kg
15		都道府県 市町村				1 t 2 kg
16		都道府県 市町村				1 t 2 kg
17		都道府県 市町村				1 t 2 kg
18		都道府県 市町村				1 t 2 kg
19		都道府県 市町村				1 t 2 kg
20		都道府県 市町村				1 t 2 kg

同一の排出事業所であっても、廃棄物の種類が異なる場合は、行を変えて記入してください。

産業廃棄物の種類及び委託者の所在地(都道府県)コードを、別添のコード表に従って記入してください。

単位は、t又はkgを選んでください。体積で把握している場合は、別添の換算値又は実測値等により、重量に換算してください。

廃棄物種類等のコード表

1. 廃棄物コード表

(1) 産業廃棄物

コード	産業廃棄物名
01	燃え殻
02	汚泥
03	廃油
04	廃酸
05	廃アルカリ
06	廃プラスチック類
07	紙くず
08	木くず
09	繊維くず
10	動・植物性残さ
11	ゴムくず
12	金属くず
13	ガラス・陶磁器くず

(2) 特別管理産業廃棄物

コード	産業廃棄物名	コード	産業廃棄物名	コード	特別管理産業廃棄物名	コード	特別管理産業廃棄物名
14	鉱さい	27	石綿含有混合物	50	引火性廃油	61	特定有害廃油
15	がれき類	28	動物系固形不要物	51	腐食性廃酸	62	特定有害汚泥
16	家畜のふん尿	29	廃酸(水銀使用製品)	52	腐食性廃アルカリ	63	特定有害廃酸
17	動物の死体	30	廃アルカリ(水銀使用製品)	53	感染性廃棄物	64	特定有害廃アルカリ
18	ばいじん	31	動・植物性残さ(水銀使用製品)	57	特定有害鉱さい	65	第13号特定有害廃棄物
19	13号廃棄物	32	混合物(水銀使用製品)	58	特定有害廃石綿等	66	特管廃棄物の混合物
20	混合物	33	ばいじん(水銀含有)	59	特定有害ばいじん	67	PCB汚染物等
21	石綿含有ガラス・陶磁器くず	34	燃えがら(水銀含有)	60	特定有害燃え殻	68	特定有害廃水銀等
22	石綿含有廃プラスチック類	35	汚泥(水銀含有)				
23	石綿含有がれき類	36	廃酸(水銀含有)				
24	石綿含有紙くず	37	廃アルカリ(水銀含有)				
25	石綿含有木くず	38	鉱さい(水銀含有)				
26	石綿含有繊維くず	39	石綿含有汚泥				

2. 都道府県コード表

コード	都道府県等								
001	北海道	012	千葉県	023	愛知県	033	岡山県	044	大分県
002	青森県	013	東京都	137	一宮市	034	広島県	045	宮崎県
003	岩手県	014	神奈川県	024	三重県	035	山口県	046	鹿児島県
004	宮城県	015	新潟県	025	滋賀県	036	徳島県	047	沖縄県
005	秋田県	016	富山県	026	京都府	037	香川県		
006	山形県	017	石川県	027	大阪府	038	愛媛県		
007	福島県	018	福井県	028	兵庫県	039	高知県		
008	茨城県	019	山梨県	029	奈良県	040	福岡県		
009	栃木県	020	長野県	030	和歌山県	041	佐賀県		
010	群馬県	021	岐阜県	031	鳥取県	042	長崎県		
011	埼玉県	022	静岡県	032	島根県	043	熊本県		

3. 処分方法コード表

コード	処分方法	コード	処分方法	コード	処分方法	コード	処分方法
A	脱水	E	乾留・蒸留	I	コンクリート固型化・固化・無機封鎖	イ	埋立(遮断型処分場)
B	乾燥	F	中和	J	コンポスト・発酵処理	ロ	埋立(安定型処分場)
C	焼却・ばい焼	G	溶融加熱分解	K	選別	ハ	埋立(管理型処分場)
D	油水分離	H	破碎・粉碎・切断・圧縮	L	蒸気滅菌・乾熱滅菌・煮沸・薬剤消毒	N	海洋投入
						Z	その他
						P	再生利用

4. 産業廃棄物の換算比重

産業廃棄物の種類	換算比重 (t/m ³ 又はkg/l)	産業廃棄物の種類	換算比重 (t/m ³ 又はkg/l)
燃え殻	1.14	ゴムくず	0.52
汚泥	1.10	金属くず	1.13
廃油	0.90	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1.00
廃酸	1.25	鉱さい	1.93
廃アルカリ	1.13	がれき類	1.48
廃プラスチック類	0.35	動物のふん尿	1.00
紙くず	0.30	動物の死体	1.00
木くず	0.55	ばいじん	1.26
繊維くず	0.12	13号廃棄物	1.00
動植物性残さ	1.00	混合物	1.00
動物系固形不要物	1.00	感染性廃棄物(容器を含む)	0.30

※ 換算比重の数値は参考値です。